

2008年1月4日

各位

新日鉱ホールディングス株式会社

### 当社社長の「2008年 新年挨拶」について

当社社長 高萩光紀の「2008年 新年挨拶」は、要旨次のとおりです。

1. 新たな年を迎え、サブプライムショック拡大による景気減速への危機感が募る四囲の状況を冷静に見極めつつ、緊張感を持って、厳しい事業環境に臨んでまいりたい。足下の利益と課題の達成・解決があってこそ、新たな投資、次なる事業展開が可能となる。
2. 石油事業については、従来の手法や慣習・しがらみから脱した抜本策が不可欠。アロマ製品増産設備や他社との連携強化を核に、付加価値の更なる追求に努める。金属事業については、鉱山と製錬との融合を深めたインテグレートド・プロデューサーへの変革を目指す。電子材料・金属加工の両事業は、本年4月に統合し、更なるシナジーを追求する。環境リサイクル事業は、「日立メタル・リサイクリング・コンプレックス計画（HMC計画）」を順調に進行させる。
3. 「2015年度を目途とする、連結経常利益 2,500 億円の達成」に向けて、本年4月に、長期ビジョンと新中期経営計画（2008-2010年度）を策定し、当グループの中長期にわたる成長・発展の道を示す。加えて、株主・投資家への説明会や懇談会を積極的に開催し、将来戦略・ガバナンス等についての一層の理解を求めるとともに、「石油も銅も。新日鉱ホールディングス」をキャッチフレーズに、当社及び当グループのブランド・知名度・存在感を高めていく。

以上

お問合せ先： 新日鉱ホールディングス株式会社  
広報担当（太田・田代・小出）

TEL：03-5573-5129